

各 位

会 社 名 株式会社タスキホールディングス  
 代表者名 代表取締役社長 柏村 雄  
 (コード番号：166A 東証グロース)  
 問合せ先 執行役員 経理部長 狩野 雄一郎  
 (TEL 03-6447-0575)

2024年 9月 期 第 2 四半期決算発表後の質疑応答について

2024年 5月 8 日の2024年 9月 期第 2 四半期決算発表後、アナリスト、投資家のみなさまからいただいた主なご質問とそれに対する当社の回答を、以下の通り開示いたします。

**Q. 経営統合によるシナジーはどのように発揮されるのでしょうか？**

A. 現時点での経営統合による成果のひとつとして、財務面での変化がございます。新日本建物はタスキと比較して歴史も長く、金融機関との長期間にわたる関係構築により、事業資金の調達金利が低い傾向にあります。経営統合により実際に調達金利の低減や融資条件の有利な変更もできております。また、キャッシュの増加により借入れ可能額も大きくなっています。2024年 4月 22日の株式会社オーラの株式取得資金につきましては、一部を無担保による金融機関からの借入れによる調達が実現されており、自己資金を極力抑えてのM&Aとすることができました。

**Q. タスキホールディングスとしての配当はどのようになっているのでしょうか？**

A. 2024年 9月 期においては変則的な業績の取り込みとなりますので、当社グループの2023年10月 1日から2024年 9月 30日までの 1年間（基準日ベース）の各社の 1株当たり配当金は、以下の通りとなります。

基 準 日	1株当たり配当金		
	2024年 3月 31日	2024年 9月 30日 (予想)	年間合計
株式会社タスキホールディングス	—	半期 15.00円	—
株式会社タスキ 〔株式移転前換算〕 (※)	半期 26.00円 ①	半期 [33.60円] ②	<b>59.60円</b> ①+②
株式会社新日本建物 〔株式移転前換算〕 (※)	通期 30.00円 ③	半期 [15.00円] ④	<b>45.00円</b> ③+④

(※) 株式移転に伴い、タスキの普通株式 1株に対してタスキホールディングスの普通株式2.24株を、新日本建物の普通株式 1株に対してタスキホールディングスの普通株式 1株を割当交付しており、株式移転前のタスキおよび新日本建物の株式に換算した金額を記載しております。

**Q. オーラ社のM&A価額は適切な価額なのでしょうか？**

A. 株式取得価額は約23億円でした。のれん金額は約12億円（暫定値）となる見込みであり、償却期間は精査中です。オーラ社は、2024年4月期に売上高49億円、経常利益4.8億円、2026年4月期には売上高129億円、経常利益13億円を計画しており、十分に投資回収が可能であり、大きな利益貢献となることを見込んでおります。

**Q. 今後もM&Aは行っていくのでしょうか？**

A. 成長戦略のひとつとしてインオーガニックでの成長を掲げており、今後もM&A案件は積極的に検討を行っていきます。今後対象となり得るのは、IT業、不動産業、建設業です。

**Q. 建築プラン・事業収支自動作成サービスの「TOUCH&PLAN」は、現在どのような状況でしょうか？**

A. 「TOUCH&PLAN」については、自社グループ内での検証が最終段階へとはいつております。現在は、①複雑な道路条件や用途地域境を含む敷地への対応 ②ユーザーの増加を想定したロードバランサーとオートスケーリング機能の精度向上 ③出力帳票の追加、を実施しております。これらの精度検証を行い、リリースに向けた準備を進めております。外部提供開始の第一段階として、東京23区の投資用マンションデベロッパーをターゲットとしております。その後、提供可能領域を拡大してまいります。

以上